

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平6-47996

(43)公開日 平成6年(1994)6月28日

(51)Int.Cl.⁵

G 1 0 D 3/10

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 有 請求項の数1(全 2 頁)

(21)出願番号

実願平3-92296

(22)出願日

平成3年(1991)10月14日

(71)出願人 591251821

有限会社後藤製絃

愛知県名古屋市中川区高畑3丁目54番地

(72)考案者 後 藤 智

名古屋市中川区高畑三丁目54番地 有限会

社 後藤製絃内

(74)代理人 弁理士 大矢 須和夫

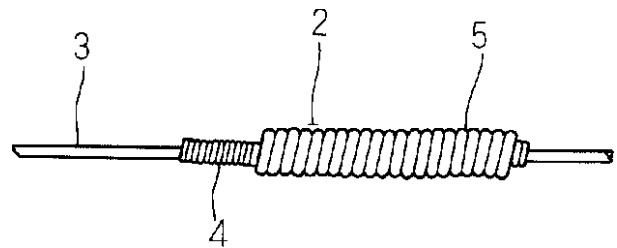
(54)【考案の名称】 電気ギターの弦

(57)【要約】

〔目的〕 弦の色彩的装飾を向上してファッション性を増大させると共に安定した音質の音色が得られるようにする。

〔構成〕 ピアノ線芯3に巻いた鋼線巻層4の外面上、主として銅線にポリウレタン塗装した塗色金属線5を巻き設けることを特徴としている。

〔効果〕 金属弦の振動伝播を干渉、妨げることがなく、常に安定した音質の良い音色が出せる。また塗色金属線によって色彩的装飾の斬新性がかもし出されファッション性及び耐久性の向上に寄与できる。



1

2

【実用新案登録請求の範囲】

ピアノ線芯に巻いた鋼線巻層の外面上、主として銅線にポリウレタン塗装した塗色金属線を巻き設けてなる電気ギター用の弦。

【図面の簡単な説明】

【図1】本考案の弦を取付けた電気ギターの平面図である。

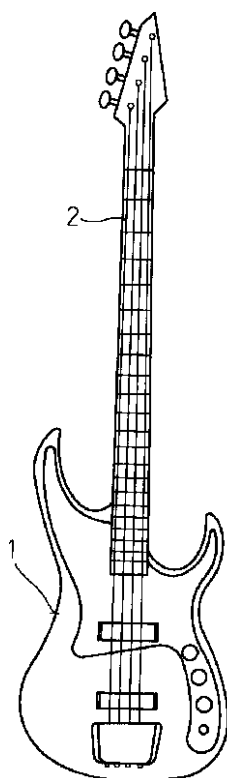
【図2】本考案の弦の一部を拡大した平面図である。 *

*【図3】本考案の弦の一部を拡大した横断平面図である。

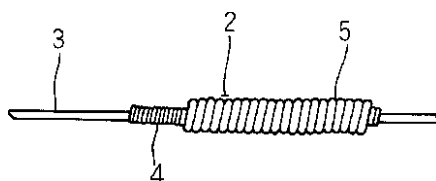
【符号の説明】

- 1 電気ギター
- 2 弦
- 3 ピアノ線芯
- 4 鋼線巻層
- 5 塗色金属線

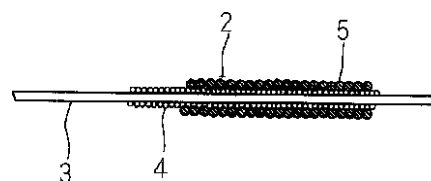
【図1】



【図2】



【図3】



【手続補正書】

【提出日】平成5年7月15日

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】考案の名称

【補正方法】変更

【補正内容】

【考案の名称】 電気ギターの弦

【考案の詳細な説明】**【0001】****【産業上の利用分野】**

この考案は電気ギターの弦の改良に関し、さらに詳しくはピアノ線芯に巻いた鋼線巻層の外面に装飾を兼ねた塗色金属線を巻き設けしてなる電気ギターの弦に関するものである。

【0002】**【従来の技術】**

近年、弦の振動を電気信号に変えるピックアップをもち、アンプで増幅してスピーカーから音を出す楽器で電気ギター（エレキギター）が広く知られている。なかでも最近では音域的にコントラバスと同じであるソリッドギターのはんちゅうにはいるベースギターがロックの分野で多く使われている。

【0003】

そして従来の電気ギターの弦は、主としてフラットワウンドのスチール弦、即ちピアノ線の芯線にニッケル線またはステンレス線のスチール（鋼）線条を巻いた金属弦が広く一般に使用されている。

【0004】**【考案が解決しようとする課題】**

しかしこの従来の電気ギターの弦は、単純で純粋な鋼（スチール）線であるため、色彩的装飾の斬新性に乏しく、ファッション性に欠けると共に張力をかけると音質が変り易く、かつ耐久性が劣るなどの問題があった。そこでこの従来の弦に例えばドブ漬塗装などによる着色塗装を施すことが一部で考えられ行なわれている。

【0005】

しかしながら前述したように、電気ギターは弦の振動を電気信号に変換し、増幅してスピーカーから発音させるものであるから、この着色塗装を施すと、弦の発する音質が微妙に変りやすくなり、音色が悪くなることは避けられない。

【0006】**【課題を解決するための手段】**

この考案は上記課題を解決するためになされたものであって、次のように構成してある。

【0007】

すなわちこの考案の電気ギターの弦は、ピアノ線芯に巻いた鋼線巻層の外面に、主として銅線にポリウレタン塗装した塗色金属線を巻き設けしてなるものである。次にこの考案を以下実施例について図面を参照しながら詳しく説明する。

【0008】

【実施例】

2は、この考案の電気ギター1の弦であって、先ずピアノ線芯3にニッケル線またはステンレス線のスチール(鋼)線条を巻いて鋼線巻層4を形成し、次に該鋼線巻層4の外面に、主として銅線にポリウレタン塗装した塗色金属線5を巻き設けしてなるものである。

【0009】

【考案の効果】

この考案の電気ギターの弦は、以上説明したようにピアノ線芯に巻いた鋼線巻層の外面に、主として銅線にポリウレタン塗装した塗色金属線を巻き設けしてなるものであるから、塗色金属線が上記電気ギターの金属弦を隠蔽保護して金属弦の振動伝播を干渉、妨げるようなことがなく、常に安定した音質の良い音色が出せる卓抜した効果がある。

【0010】

またこの考案の弦は塗色金属線を巻き設けしたことによって、ユニークな色彩的装飾の斬新性が優雅にかもし出され、ファッション性に著しく優れると共に耐久性もきわめて良好である。